

自己評価と改善方策

A=妥当である B=妥当ではない C=どちらともいえない

	評価項目	自己評価の結果	改善方策	妥当性(%)		
				A	B	C
学習指導	教員の授業力向上の取組	スタディサポートを指標に生徒の主体性を活かす授業づくりを進めた	教科研究会への参加など教員の授業力の強化	100		
	授業に関連する評価の充実	生徒に評価を提示する機会を増やし到達度を自覚させ学習意欲を高めた	評価から生徒の主体的取組を促す指導	100		
	特進 FTB TIME の実施	FTB TIME で学習の振り返りを充実	FTB TIME の充実発展の検討	71		29
生徒指導	基本的な学校生活習慣の確立	基本的な生活習慣はほぼ定着した	学年との連携重視	100		
	生徒との信頼関係強化	教員と生徒の信頼関係はおおむね良好である	生徒との信頼関係をより深めるための啓発強化	100		
	いじめ・問題行動の防止の取組	いじめに対して学校全体で取組む体制は確立している	いじめの防止についての取組強化	100		
	支援が必要な生徒への対応	サポート委員会が機能的に対応した	特別支援教育に関する研修充実	86		14
進路指導	入試情報の提供	進路情報を発行が適時性に欠けた	情報執筆担当者の明確化	71		29
	進路行事の充実	進路シラバスの作成を行った	進路シラバスの遂行と調整	86		14
	模試等の結果分析	特進指導会議で分析と対策を行った	模試結果を授業改善へ反映	100		
	進学講習等の充実	進路合宿は実施できなかった	進路合宿の企画運営	86		14
	キャリア学習室活用	一部の生徒の積極的利用があった	学習室活用方策の検討	86	14	
特別活動	生徒会活動の充実	充実した学校祭を実施できた	学校祭の外部アピール	100		
	部活動の充実	強化指定部を中心に活躍があった	部活動の活性化と外部発信	100		
	学校行事の充実	おおむね通常の行事ができた	宗教・学校行事の充実	100		
入試広報	広報活動の充実	SNS 等による広報は充実した	ホームページの充実	100		
	中学生向け行事の充実	オープンスクールなど取組の充実	本校の魅力発信の工夫	100		
	全職員の広報活動	担当者による中学校訪問	担当を固定し中学連携強化	100		
通信教育	生徒・保護者との連携	生徒への働きかけと個別指導の充実	生徒・保護者との連携の強化	71		29
	魅力的な学校行事	修学旅行等特別活動の計画の充実	行事の計画と実行の充実	100		
	通信制の活動の発信	「ふたばつうしん」の発行	発信力の強化	86		14
	通信制業務の効率化	業務の属人化と教員間の連携	ICTを活用した業務の効率化	86		14
学校経営	信頼される学校づくり	教職員の人権意識の涵養	ハラスメント防止の研修	86		14
	組織活動・連携の強化	組織活動・連携が不足の解消	定例分掌部会等主幹・部長を軸にしたガバナンスの強化	100		
	研修の充実	課題解決に向けた研修の強化	研修委員会による企画強化	100		

回答者7名